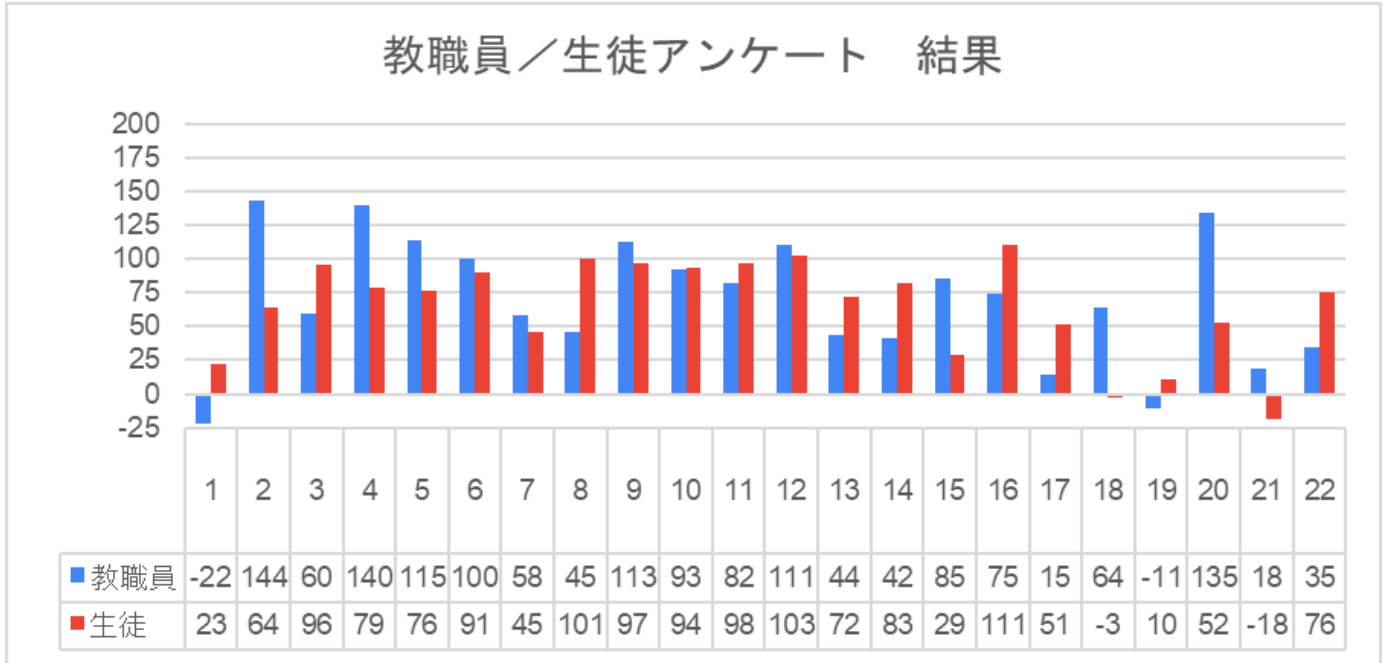


令和5年度学校評価アンケート 結果

慶誠高等学校

●教職員及び生徒アンケート結果

教職員及び生徒アンケートの回答を点数化し、比較したものが下記のグラフである。本アンケートは、教職員及び生徒への質問事項を統一し、両者間での差異がないかを考察することができる。したがって、このアンケートの結果を今後の学校運営、教育活動へ反映されるよう努めていく。



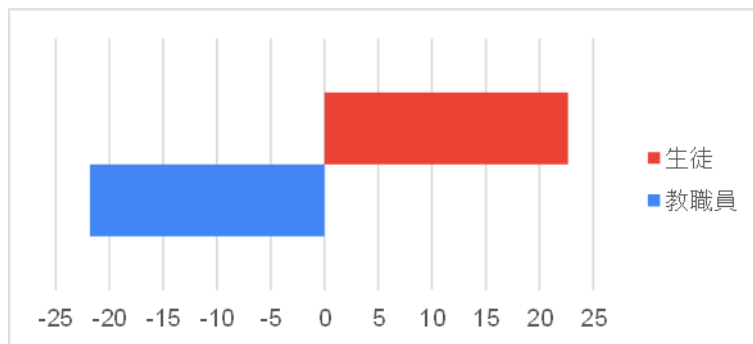
*点数は200点満点

*太字で示した評価における点数は指数として、昨年度比で算出しています。

【質問①】

生徒：私は本校の三綱領（至誠・英知・和敬）の意味を理解している。

職員：本校生徒は三綱領（至誠・英知・和敬）の意味を理解している。

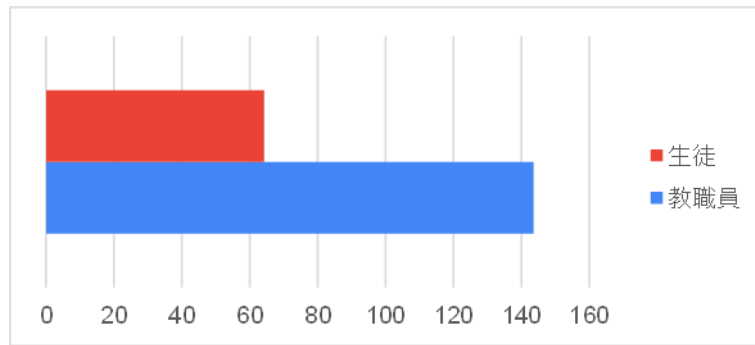


本校の教育方針である三綱領に折に触れた話をするよう努める。

【質問②】

生徒：本校の先生方の授業は説明が分かりやすいと思う。

職員：私は分かりやすい授業に努めている。

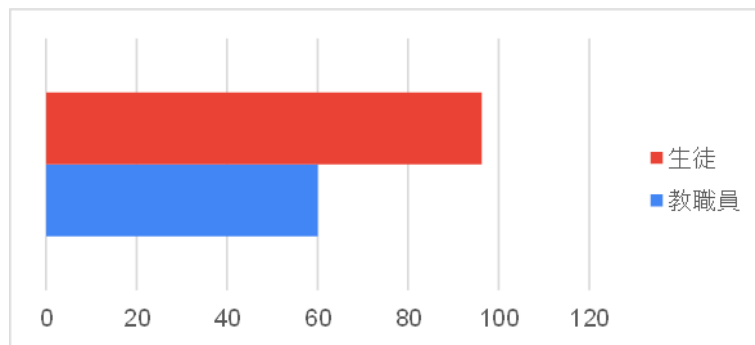


職員の増加率が多いが、生徒はあまり変わらないことから学習意欲を高めるような授業展開が求められる。

【質問③】

生徒：私は授業に前向きに取り組んでいる。

職員：本校の生徒は授業に前向きに取り組んでいる。

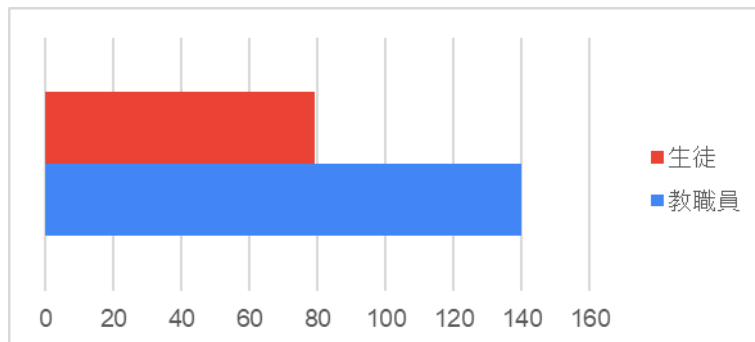


職員の増加率が高くなり、生徒においてはさらに高くなっているなので、改善傾向にある。

【質問④】

生徒：本校は進路目標の達成に向けて適切な指導を行っていると思う。

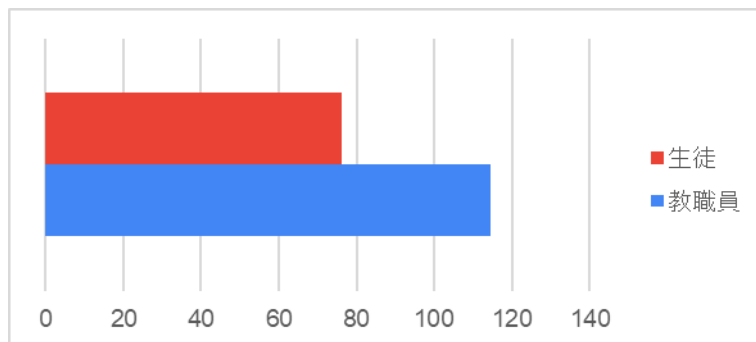
職員：本校は進路目標の充実に向けて努力している。



生徒の希望を叶えるべく進路指導のさらなる充実を図っていく。

【質問⑤】

生徒・職員：本校は進路目標達成に応える十分な情報が揃っていると思う。

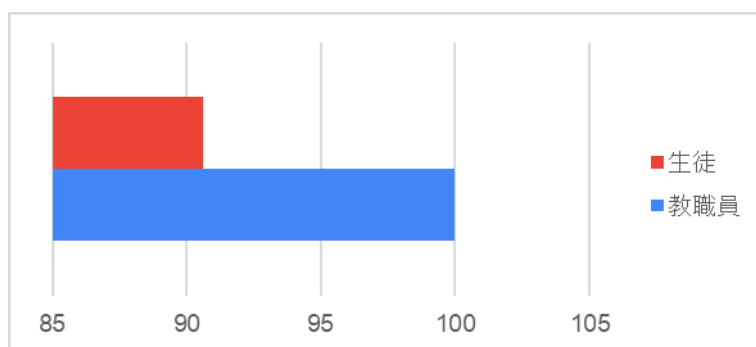


生徒が進路情報を活用していけるような指導工夫をしていく。

【質問⑥】

生徒：私は自分の進路目標の実現に向けて努力している。

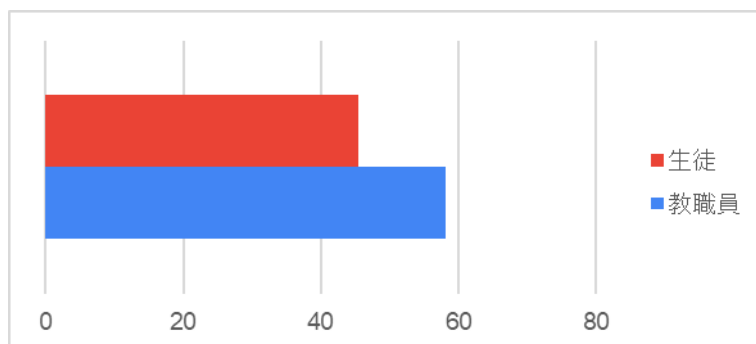
職員：本校生徒は進路目標の実現に向けて努力している。



職員・生徒ともに半数が努力していることがわかった。

【質問⑦】

生徒・職員：本校の生活の規律（挨拶・時間を守る・服装など）についての指導は適切であると思う。

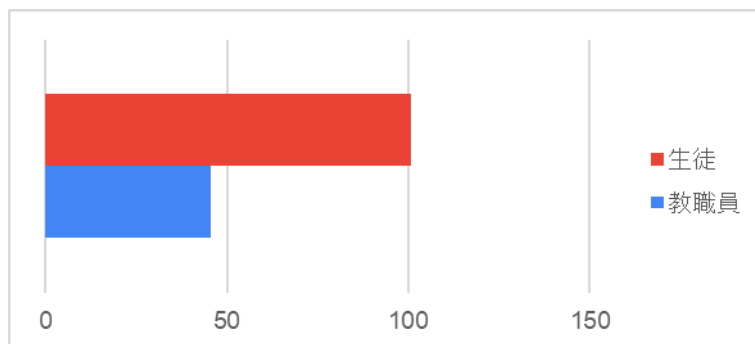


200点満点での各指数が58・45点である。生活指導をしていく中で、この指数をあげていくことは重要な課題ととらえなければならない。

【質問⑧】

生徒：私は校則をきちんと守っている。

職員：本校の生徒は校則をきちんと守っている。

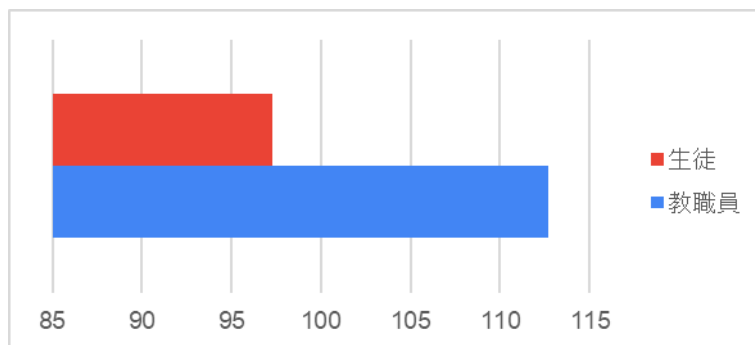


200点満点での各指数が45、101点であり、生徒に至っては半数の生徒が校則を守っているのがわかる。しかしながら、昨年度より大きく低下しているのが気になるところである。

【質問⑨】

生徒：私は普段からいつでも誰にでも進んで挨拶を行っている。

職員：本校の生徒は普段からいつでも誰にでも進んで挨拶を行っている。

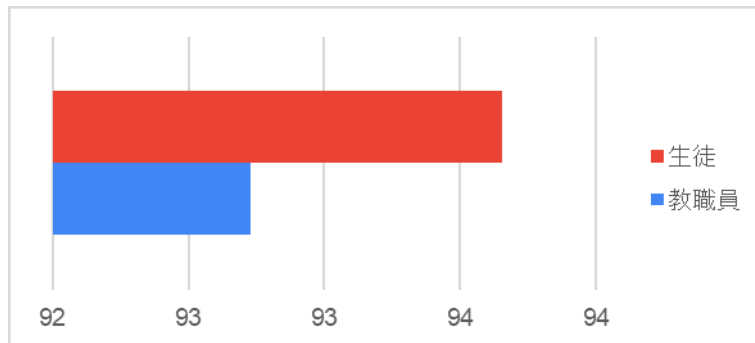


職員と生徒ともに挨拶ができるようになったことの認知がわかる。

【質問⑩】

生徒：私は時間をきちんと守っている。

職員：本校の生徒は時間をきちんと守っている。

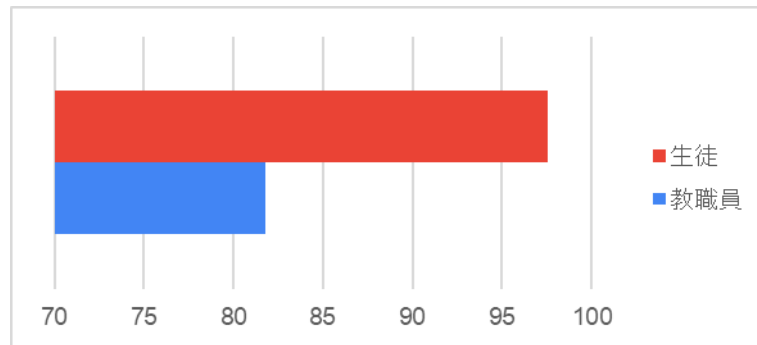


職員・生徒同様に時間を守れるようになったと回答している。ただ、昨年度比の増減が気になるところである。

【質問⑪】

生徒：私は服装・頭髪をきちんとしている。

職員：本校の生徒は服装・頭髪をきちんとしている。

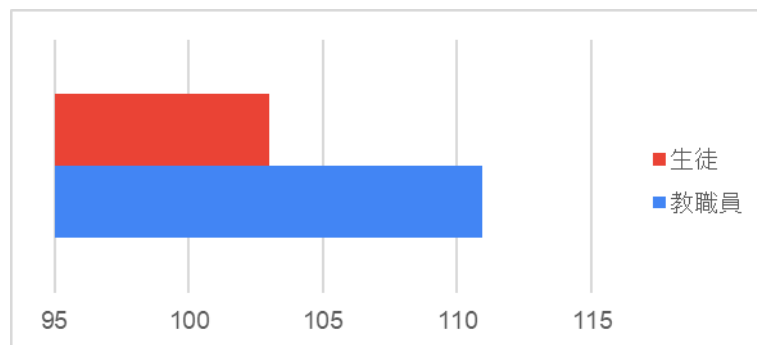


これも職員と生徒との認識は同じ程度である。しかし、守っている生徒は半数をきって、昨年度から大幅に減少したことをしっかり捉えたい。

【質問⑫】

生徒：私は交通ルールをきちんと守っている。

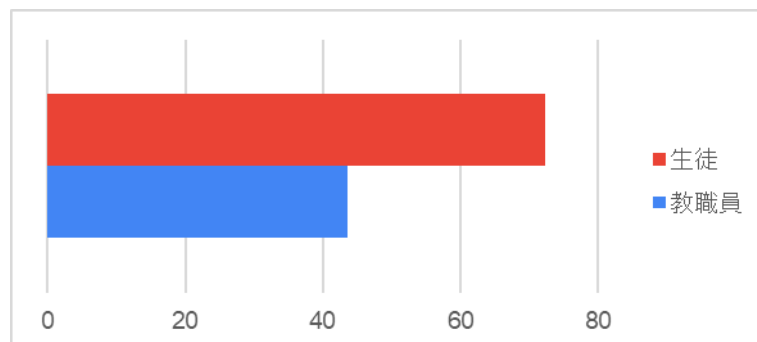
職員：本校の生徒は交通ルールをきちんと守っている。



職員と生徒との認識は同じくらいであるが、昨年度から生徒の回答が減少していて交通ルールを守るとは自分の命と他人の命を守ることであるという責任感が薄れてきているのではないかとと思われる。

【質問⑬】

生徒・職員：本校は快適な学習環境にするために施設の整備に力を入れていると思う。

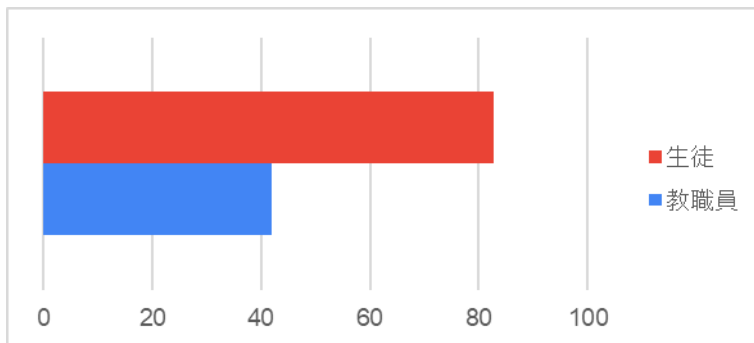


学校内のネットワーク環境が整い、来年度からは全学年がタブレットPCでの学習ができるようになる。学習環境整備には引き続き力を入れていきたい。

【質問⑭】

生徒：私は校内美化に努め学校を美しくしようとしている。

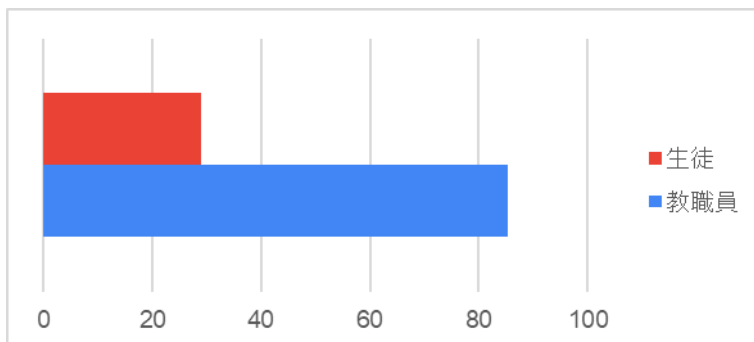
職員：本校の生徒は校内美化に努め学校を美しくしようとしている。



掃除が一番できる学校を目指している。美しい学校づくりのためにすすんで掃除ができる生徒を育成したい。

【質問⑮】

生徒・職員：本校には悩み事を相談しやすい雰囲気があると思う。

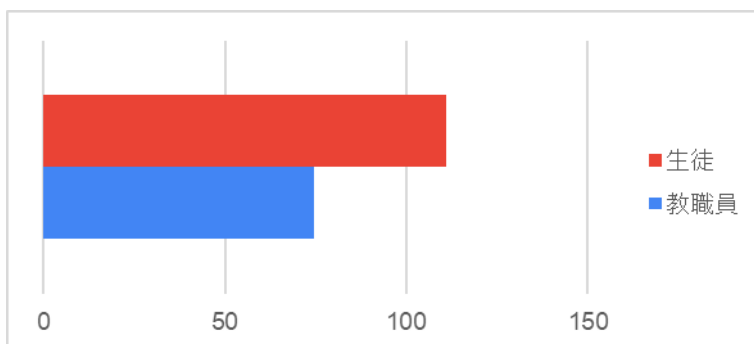


今年度はスクールカウンセラーの相談日を増やした。相談しやすい職員がいることでいじめから生徒を救えるケースもある。他にも生活を振り返るシートを書かせる実践もしている。生徒をしっかりと観察することを忘れてはならない。

【質問⑯】

生徒：私はお互いの意見を尊重し合うようにしている。

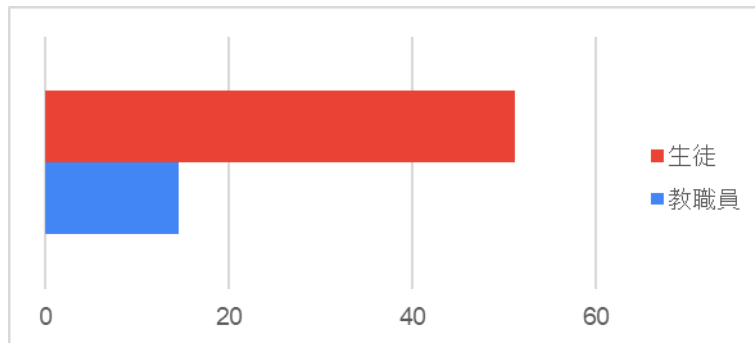
職員：本校の生徒はお互いの意見を尊重し合うようにしている。



協調性を身に付けることが、これからの社会では求められている。学び合いで対応したい。

【質問⑰】

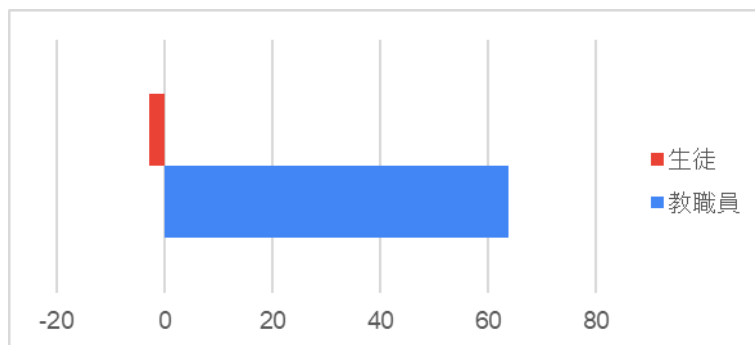
生徒・職員：本校の人権教育は充実していると思う。



人権教育の時間確保が重要な課題である。系統的な学習ができるよう計画したい。

【質問⑱】

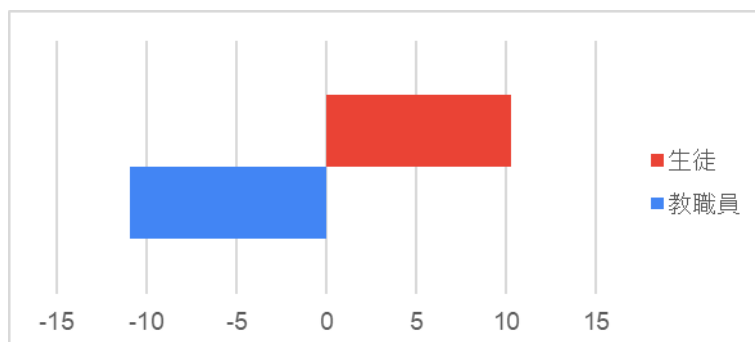
生徒・職員：本校の学校行事（体育祭・文化祭・歓迎遠足等）は充実していると思う。



コロナ禍が今年度まで影響したが、実施できる範囲で実施までできたと思われる。

【質問⑲】

生徒・職員：本校の図書館は利用しやすい。

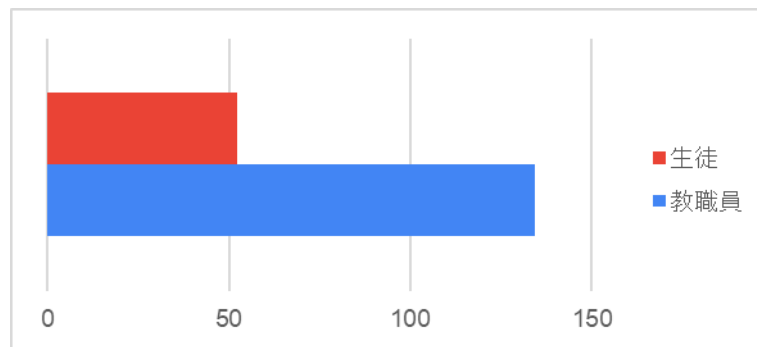


生徒のニーズを把握し、利用しやすい図書館を目指したい。

【質問⑩】

生徒：私は部活動に積極的に取り組んでいる。

職員：本校の生徒は積極的に部活動に取り組んでいる。

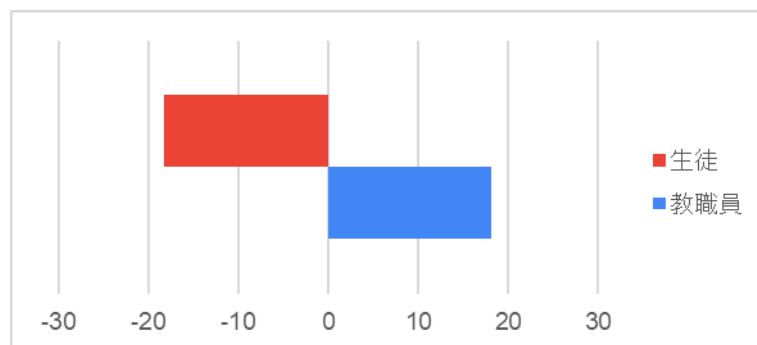


200点満点での各指数が135、52点であり、部活動が活躍しているイメージとは離れた結果であった。評価の要因をこれから把握したい。

【質問⑪】

生徒：私はボランティア活動に積極的に取り組んでいる。

職員：本校の生徒はボランティア活動に積極的に取り組んでいる。

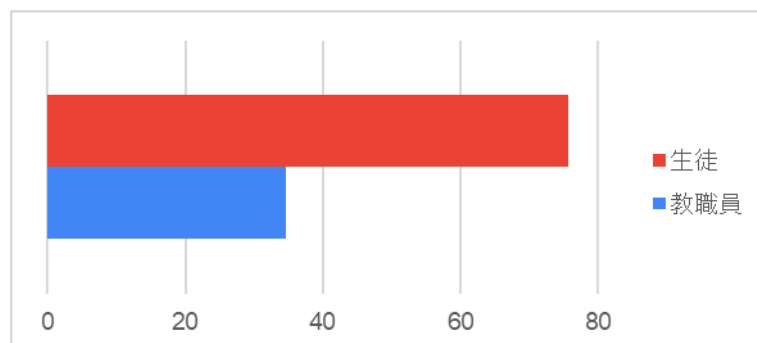


ボランティアが一部の生徒に偏り、部活動の時間があり確保できない状況と思われる。

【質問⑫】

生徒：私は配付物などを家庭に持ち帰り保護者に確実に伝えている。

職員：本校の生徒は配付物など家庭に持ち帰り保護者に確実に伝えている。



家庭との連絡が学校の情報、クラスの様子等あるが、ホームページも毎日更新され、充実して学校の様子は「慶誠の息吹」とともに家庭に届いているようである。一方生徒の方は、クラスでの提出物と思われるので、学年通信等で連絡を密にするように工夫していきたい。